

大井九条の会

大井九条の会
事務局連絡先
83-2358 二上

日本国憲法 第二章 戦争の放棄
第九条 日本国民は、正義と秩序を基調とする国際平和を誠実に希求し、国権の発動たる戦争と、武力による威嚇又は武力の行使は、国際紛争を解決する手段としては、永久にこれを放棄する。
第二項 前項の目的を達するため、陸海空軍その他の戦力は、これを保持しない。国の交戦権は、これを認めない。

8月12日の定例会では

朗読劇の練習の後、短時間で、8月17日の集い当日のスケジュールや、配布物の確認などをおこないました。

次回定例会
・9月16日(月) 14時
・生涯学習センター第3会議室

い。【60代】

◎一つ一つの場面が目の前にうかんできてよかった。悲しくて、涙が出るような気がした【40代】

◎戦争には反対ですが、話合いで回避できるか疑問です【70代】

◎朗読劇が素晴らしく心にぐっときました。感情に訴えられました。参加出来て本当によかった。【80代】

◎すばらしい【70代】

◎朗読劇はとても良かったです。もっと多くの人に聞いて欲しかった。九条の会ではなく違う場所でもう一度聞きたい。先日TVでこの先(未来に)戦争は起きると思うかというアンケートを20代の若者に対して行っていました。多くの若者が「ある」と答え、その場合、戦うしかない」と答えていました。将来が心配です。【70代】

◎朗読が皆さんとてもスバラシかったです。心にひびきました。【70代】

◎一柳さんのうた指導大変よろしい。代表あいさつが「長い」。良く練習した成果がすばらしい。音響効果と映像もぴったり。涙なくしてはきけませんでした。子どもたちの声、さいごの声が。(私は小3で終戦でした) 大井九条の会です。【80代】

◎「夏の雲は忘れない」ととても良かったです。皆さん上手でした。【70代】

◎いつもありがとうございます。皆様の頑張り私の活動の力になります【70代】

ありません。

私たち地球市民が声を上げ、力を合わせれば、今の難局を乗り越えることができる。国境や宗教、人種、性別、世代などの違いを超えて知恵を出し合い、つながり合えば、私たちは思い描く未来を実現することができる。長崎は、そう強く信じています。



長崎平和宣言の全文

全文は右下のQRコードからどうぞ。

二上 洋

8月17日「平和への思いを語る会」好評でした

◎朗読で広島長崎のこと詳しく知りました【80代】
◎9条の会の方々はこつこつと行動を続けていてすばらしい。何事も続けることは意志と努力がいる。パネルの展示もとても良い。朗読詩と映像、言葉には力がある。広島一中の生徒だった息子さん、本当に聡明。神奈川の一中は希望ヶ丘、二中は小田原(今の小田原高)。BGMの蝉の声もいい。TVでドローンが目的を定めて人を殺しているのを見ると、まるでゲーム感覚で、そのずぶとさが恐ろしい。

参加者の感想

当日は、参加者(29名)でした。小田原からタクシーで来られた方や、大井九条の会の集いに必ず参加される方など、いろいろな方に支えられているなど感ずる「平和への思いを語る会」となりました。また別掲の参加者の感想にも、「素晴らしかった」と述べられている方が多くおられ、スタッフ側としても元気づけられました。



大井九条の会で生まれた歌「あたりまえの日々」を唄う



語り手は6人の女性

8月9日長崎平和式典での長崎市長「平和宣言」を読んで

8月9日の長崎市長の宣言には心をうたれました。被爆地長崎の市長として核廃絶と平和への真剣な努力を訴えたのです。

「核保有国と核の傘の下にいる国の指導者の皆さん。核兵器が存在するが故に、人類への脅威が一段と高まっている現実を直視し、核兵器廃絶に向け大きく舵を切るべきです。そのためにも被爆地を訪問し、被爆者の痛みと思いを一人の人間として、あなたの良心で受け止めてください。そしてどんなに険しくても、軍拡や威嚇を選ぶのではなく、対話と外交努力により平和的な解決への道を探ることを求めます。唯一の戦争被爆国である日本の政府は、

唯一の戦争被爆国である日本の政府は、

核兵器のない世界を真摯に追求する姿勢を示すべきです。そのためにも一日も早く、核兵器禁止条約に署名・批准することを求めます。そして、憲法の平和の理念を堅持するとともに、北東アジア非核兵器地帯構想など、緊迫度を増すこの地域の緊張緩和と軍縮に向け、リーダーシップを発揮することを求めます。」

さらに次の抜粋は平和の道を世界で連帯して追求する人々への励ましの言葉として受け止めました。

「世界の若い世代が主役となって連帯し、行動する輪が各地で広がっています。それは、持続可能な平和な未来を築くための希望の光です。」

平和をつくる人々よ!

一人ひとりには微力であっても、無力では



8月9日の長崎平和式典で被爆者代表の三瀬清一郎(89歳)の誓いの言葉